



一般社団法人益田サイバースマートシティ創造協議会 通信Vol.4

益田グローバルヘッドクォーター（Global Headquarters）

〒698-0024 島根県益田市駅前町17番1号 EAGA 産業支援センター内 2020/11/02

一般社団法人益田サイバースマートシティ創造協議会(MCSCC)では、全国・世界展開と今後の都市間連携を見据え、これまでの情報通信・都市基盤・データ流通関係などに加え、全国の地方都市共通の課題である農林水産・農山漁村の関係者への説明・意見交換を重ねています。また、都市間連携の深化も図っています。今号では最近の動きを掲載します。

農林水産省九州農政局長に現状を報告

2020年10月21日、横井績農林水産省九州農政局長をMCSCC橋本副代表理事(元農林水産省室長)、豊崎禎久代表理事、根本隆之専務理事、末松謙一理事が訪ね、益田スマートシティプロジェクトの進捗状況とその背景、今後の展望について報告しました。



(左より橋本代表理事、横井局長、豊崎代表理事、根本専務理事、末松理事)

また、併せて同農政局小林清史地方参事官(前内閣府経済財政担当)を訪問し、益田のプロジェクトの現状と、九州での状況など意見交換を行いました。



(左より豊崎代表理事、橋本代表理事、小林参事官、根本専務理事、末松理事)

八代SUNABACOを訪問、ハナハナワークスと連携

2020年10月22日、八代SUNABACOを豊崎・橋本両代表理事、根本専務理事、末松理事らで訪ね、八代市をはじめ全国6カ所(北海道江別、東京、高松、沖縄県コザ、天草、八代)でSUNABACOを運

営するハナハナワークスの中村まこと代表取締役、若林理恵子代表取締役、株式会社トライアート今津研太郎代表取締役と意見交換を行いました。SUNABACOは総務省ICT地域活性化大賞奨励賞2017を受賞し地域社会の変革を牽引するチームです。今後両者の連携を深め得る課題について協議しました。



(左よりハナハナワークス若林代表、橋本代表、トライアート今津代表、ハナハナワークス中村代表、豊崎代表、根本専務、末松理事)

八代市産業振興協議会・IoT八代同盟の会議

2020年10月22日、コロナ禍で延期になっていた2020年第1回となるMCSCC+MCSCC八代キャンパスとMCSCC会員団体である八代市産業振興協議会・IoT八代同盟(八代商工会議所を含む14社)及び八代市による会議が開催されました。国土交通省スマートシティモデル事業の状況や、デジタルトランスフォーメーションについて意見交換を行いました。



島根県農林水産部長に現状を報告

2020年10月15日、鈴木大造島根県農林水産部長をMCSCC橋本代表理事が訪ね、益田スマートシティプロジェクトについて、農林業・農山村振興政策の観点から説明し、意見交換を行いました。